

ねん がつ にち  
2020年5月13日

いの ゆう  
ロザリオの祈りの夕べ

きくち いさお だいしきょう いの まね ことば  
菊地 功 大司教 祈りへの招きの言葉

がつかいせいぼづき とく しんがた かんせんしょう こんなん  
5月の聖母月にあたり、特に新型コロナウイルス感染症による困難な  
じょうきょう ちよくめん なか きょうこうさま いの よ  
状況に直面する中で、教皇様は、ともにロザリオを祈るように呼  
びかけられました。とく がいしゅつじしゅく つづ なか おお ひと  
特に、外出自粛などが続く中で、多くの人がこれ  
いじょう かぞく いっしょ じかん す なか  
まで以上に家族と一緒に時間を過ごすことになっていますが、その中  
かぞく いの たいせつ よ の  
あって、家族とともに祈ることの大切さを、呼びかけのメッセージでこう述  
べておられます。

ごがつかいていかぞくいっしょ いの とな でんとう  
「五月には家庭で家族一緒にロザリオの祈りを唱える伝統があります。  
かんせんしょう だいいりゅうこう せいやく けつか  
感染症の大流行によるさまざまな制約の結果、わたしたちはこの  
かてい いの そくめん たいせつ れいてき かんてん  
「家庭で祈る」という側面がなおさら大切であることを、霊的な観点  
し  
からも知ることになりました」

にほん おお ばあい かぞくぜんいん しんと すく げんじつ  
日本では、多くの場合、家族全員が信徒であることは少ないのが現実  
おも しんこう かぞく せいぼ しゅくじつ  
だと思いますが、信仰における家族として、ファティマの聖母の祝日で  
きょう いの きょうこうさま あす  
ある今日、ロザリオの祈りをともにいたしましょう。また教皇様は、明日、  
がつかいせいぼづき とく しんがた かんせんしょう こんなん  
5月14日を、「祈りと断食と愛のわざの日」とされ、すべての宗教者  
れいてき むす しんがた しゅうそく じんるい  
と霊的に結ばれ、新型コロナウイルスのパンデミック収束のために人類  
たす かみ いの よ  
を助けてくださるよう神に祈ることを呼びかけられました。

ねん とく せかいへいわ せいぼ と つ いの よ  
1965年に、特に世界平和のために聖母の取り次ぎを祈ってほしいと呼び  
かけた「メンセ・マイオ」で、教皇パウロ六世はこう述べています。  
きょうこう ろくせい の

ごがつかいせいぼづき とく しんがた かんせんしょう こんなん  
「五月は、より頻繁で熱心な祈りのための力強い励ましであり、わた  
ねが ぶか こころ ちか みち み  
したちの願いがよりたやすくマリアのあわれみ深い心に近づく道を見い

きょうかい ひつよう もと じんるい なに じゅうだい  
だすときです。教会の必要が求めるときに、あるいは人類が何か重大  
な危機ききに脅おどかされているときにはいつでも、キリスト者しやに公おおやけの祈いのりをさ  
さげるよう勧めすすめるためこのマリアにささげられた月つきを選ぶのは、わたしの  
先任者せんになしやたちに好このまれた習しゅうかん慣かんでした」(3)

どうじ ろくせい じゅうよう ようそ さんび きがん くわ  
同時にパウロ六世は、ロザリオの重要な要素として「賛美と祈願」に加  
えて、「観想かんそう」の重要性じゅうようせいを説いておられます。「マリアーリス・クルトゥ  
ス」には、「観想かんそうという要素ようそがないならば、ロザリオは魂たましいの抜けた体ぬ からだ  
にすぎません。・・・主しゅにもっとも近ちかかったマリアの目めを通して主とおの生しゅの生しょう  
涯がいにおける神秘しんぴを黙想もくそうできるように役立やくだつべき」とも記しるされています。(4  
7)

じゅうじかじょう しゅ じしん み はは きょうかい  
十字架じゅうじかじょう上しゅで主イエスご自身じしんから、「見みなさい。あなたの母ははです」と、教会きょうかい  
の母ははとして民たみを託たくされた聖母せいぼマリアは、ルルドやファティマでのロザリオ  
の祈いのりへの招まねきを通して、母ははとしてのわたしたちへの気遣きづかいを示しめそうとし  
ておられます。ロザリオの祈いのりは、聖母せいぼマリアを通して主イエス・キリス  
トへとわたしたちを導みちびく賛美さんびと祈願きがんと観想かんそうの道みちです。神かみの御旨みむねが実現じつげん  
するために自分自身じぶんじしんのすべてを神かみにゆだねる勇気ゆうきを持つことができるよう  
に、聖母せいぼマリアにしたが従しゅって、主イエスへと至いたる道みちを歩あゆみ続つづける祈いのりです。

せいぼ と つ もと いの  
聖母の取り次つぎを求めながら、祈いのりましょう。

いちにち はや こんばん じたい しゅうそく びょうしょう ひと  
一日も早く今般の事態が終息するように、また病床にある人たち  
にいやしあたが与えられるように、医療関係者いりょうかんけいしやに守りがあるように、経済けいぎ  
の悪化あつかでいのちの危機ききに直ちよくめん面する人たちに助けがあるように、政治せいじの理  
ーダーたちがいまものちを守るための正ただしい判断はんだんをすることができるように。

ひと うえ ふっかつ しゅ まも みちび ゆた  
そして、すべての人の上に復活の主イエスの守りと導みちびきが豊かにある

ように、神の母である聖母の取り次ぎを祈りましょう。